

## 令和5年度 事業報告

### 1 会 議

#### (1) 理 事 会

令和5年4月26日（水）

令和4年度事業報告（案）について

令和4年度決算（案）について

補欠評議員、補欠理事及び監事の候補者（案）について

第76回福島県消防大会建議事項・宣言（案）・決議（案）  
について ほか

令和5年5月17日（水）

福島県消防会館再生計画の変更及び特定資産の取崩し  
について

日本消防協会の令和5年度共済事業による消防車両交付  
に係る本県の交付先推薦候補消防団について

令和5年11月22日（水）

令和5年度補正予算について

令和6年度福島県消防協会定例表彰について

第77回福島県消防大会等開催日程等について

公益財団法人福島県消防協会旅費規程の一部改正について

令和6年2月15日（木）

令和6年度事業計画（案）について

令和6年度予算（案）について

公益財団法人福島県消防協会事務局職員給与規程の改正  
について

令和6年度福島県消防協会定例表彰被表彰者審査について  
ほか

#### (2) 評 議 員 会

令和5年5月17日（水）

令和4年度決算（案）の承認について

補欠評議員の選任について

補欠理事及び監事の選任について

顧問の選定について

第76回福島県消防大会宣言（案）・決議（案）について

#### (3) 監 査

令和5年4月19日（水）

令和4年度決算・事業実施状況監査

- (4) 正副会長会議 令和5年4月26日(水)  
 令和5年7月5日(水)  
 令和4年9月4日(月)  
 令和6年1月18日(木)
- (5) 支部事務連絡会議 令和5年6月29日(木)  
 令和5年度事業計画、予算について  
 県消防保安課事業等について  
 県消防学校事業等について  
 消防団員等福祉共済について  
 消防個人年金、火災共済について ほか
- (6) 日本消防協会役員会議 令和5年6月22日(木) 理事会・評議員会  
 令和5年9月14日(木) 理事会  
 令和6年3月7日(木) 理事会・評議員会

## 2 事業

### (1) 県消防大会事業

第76回福島県消防大会を喜多方市において開催し、広く県民の防災意識の高揚と団結を図り、消防力の充実・強化を促進した。

また、消防に関し功労のあった者（一般県民を含む。）の表彰を行い、消防団員・消防職員等の士気高揚を図った。

開催日	令和5年6月3日(土)
開催場所	喜多方プラザ文化センター 大ホール (喜多方市)
参加者	各市町村消防団長等幹部団員 各消防本部消防長・署長等幹部職員等 約600名
受賞者(団)	表彰旗 棚倉町消防団
	竿頭綬 1団6分団
	功績章 162名
	精勤章 529名
	感謝状
	退職団長 7名
	退職団員 595名
	計 2団6分団 1,293名

### (2) 県慰霊祭事業(弔慰救済事業)

令和5年度福島県消防殉職者等慰霊祭を執り行い、消防活動中に不幸にも殉職または殉難した消防団員・消防職員及び一般協力者の功績を称え、その遺徳を偲び同様の事故防止を図るとともに、広報を通じ消防活動における県民の協力の重要性を周知した。

開催日 令和5年6月2日（金）  
開催場所 喜多方プラザ文化センター 小ホール（喜多方市）  
参列者 遺族、来賓、消防関係者等 約150名

### （3）消防操法競技大会事業

#### 第25回全国女性消防操法大会

総務省消防庁、日本消防協会主催による第25回全国女性消防操法大会が開催されたが、新型コロナウイルス感染症等の影響で、本県からの出場チームはなかった。

開催日 令和5年10月21日（土）  
開催場所 東京臨海広域防災公園（東京都）

### （4）消防団員確保対策事業

消防団への入団を一般住民に呼びかけるとともに、県内事業所等に消防団活動への理解促進を図った。

- ① 消防団入団促進のためチラシを作成し、関係機関等に配布した。
- ② 県と合同で県内の経済団体等を訪問し、入団促進と入団しやすい職場環境の整備を要請した。
- ③ 消防団への応援メッセージ「Fire エール五・七・五」の募集を行い、応募作品を協会ホームページや消防新聞等に掲載し、消防団への入団促進に努めた。

### （5）広報事業

各種広報媒体を活用し、防火思想の普及を図り、次の事業を行い一般県民の防火思想の高揚に努めた。

- ① 春・秋季全国火災予防運動時の新聞企画に防災広報を掲載した。
- ② 「火の用心」札を作製し、各支部を通じて各家庭に配布した。
- ③ 公式ホームページを随時更新し、情報提供を行った。
- ④ 福島消防新聞を11月と3月に発行し、関係機関等に配布した。
- ⑤ 日本消防協会が発行する機関誌「日本消防」に掲載される消防団への寄稿を依頼するとともに関係機関等に配布した。
- ⑥ 全日本消防人共済会が主催する令和5年度防火ポスターコンクールで優秀賞となった県内小学生の作品を防火防災・予防消防の啓発宣伝ポスターとして作製、配布した。

### （6）消防団員研修事業

消防団員の知識・技術の向上を図るため、各種研修を実施した。

#### ① 消防団長等研修会

開催日 令和6年2月21日（水）～22日（木）  
開催場所 ホテル華の湯（郡山市）  
参加者 消防団長等126名

- ② 女性消防団員等研修会
  - 開催日 令和5年11月11日(土)
  - 開催場所 福島県農業総合センター(郡山市)
  - 参加者 女性消防団員等47名
- ③ 消防団訓練指導員研修
  - 開催日 令和5年10月5日(木)～6日(金)
  - 開催場所 県営あづま総合体育館(福島市)
  - 参加者 20名
- ④ 第28回全国女性消防団員活性化石川大会
  - 開催日 令和5年11月16日(木)
  - 開催場所 いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市)
  - 参加者 女性消防団員等20名
- ⑤ 各消防団で実施する初任訓練の訓練用資料を配布した。

(7) 地域の消防団体等に対する育成・支援助成事業

地域の消防団体等の運営・活動等の経費の一部を助成し、その団体の育成・活動支援を行った。

- ① 福島県消防協会各支部に対する運営費の一部を助成した。
- ② 福島県消防長会で実施した福島県消防救助技術大会へ経費の一部を助成した。
- ③ 福島県消防学校校友会で実施した地域防災講演会へ経費の一部を助成した。

(8) 消防団活動情報発信事業

県内消防団の活動状況を各支部から提供してもらいホームページで紹介した。

(9) 消防会館運営事業

- ① 福島県消防会館の有効活用を図り、適正な管理運営を行った。
- ② 消防会館再生計画に基づき会館の改修を行った。  
空調機器変更工事、機械室機械等撤去、給水設備工事、受電設備更新

(10) 消防団員・消防職員のために実施する各種共済事業

日本消防協会及び全日本消防人共済会等の実施する各種共済事業の加入促進、事務取次を行い、会員の福利厚生事業を図った。

(各種共済事業の実施状況)

① 消防団員等福祉共済

a 加入者数 27,919名

b 支払共済金

公務中	入院見舞金	0件	0円
公務外	遺族援護金	33件	32,946,000円
	生活援護金	1件	1,000,000円
	障害見舞金	0件	0円

入院見舞金	168件	5,074,000円
計	202件	39,020,000円

② 婦人消防隊員等福祉共済

a 加入者数	848名
b 支払共済金	
公務中	0件
公務外	0件

③ 消防個人年金

a 加入者数	今年度新規加入者数	0名
	累計	322名
b 加入率		1.0%
	全国平均	1.6%
c 受給者数		367名

④ 火災共済事業（全日本消防人共済会）

a 加入者数	21,127名	
b 支払共済金		
火災共済金	2件	1,500,000円
風水雪害等共済金	5件	412,500円
地震等災害見舞金	0件	0円
計	7件	1,912,500円

⑤ 福祉増進事業（健康器具等購入の助成及びスポーツ行事等の助成）

健康器具等購入の助成	1,966,800円
------------	------------

3 日本消防協会事業への協力

(1) 日本消防協会の実施する行事への参加

① 第42回全国消防殉職者慰霊祭

開催日	令和5年9月14日（木）
開催場所	ニッショーホール（東京都）

② 第25回全国女性消防操法大会（再掲）

開催日	令和5年10月21日（土）
開催場所	東京臨海広域防災公園（東京都）

③ 第28回全国女性消防団員活性化石川大会（再掲）

開催日	令和5年11月16日（木）
開催場所	いしかわ総合スポーツセンター（石川県金沢市）

(2) 消防団員特別研修事業

日本消防協会主催による各種研修に、研修生を推薦した。

① 第50回消防団幹部特別研修

研修期間	令和6年1月16日（火）～19日（金）
研修生	小野町消防団 1名

## ② 第23回消防団幹部候補中央特別研修

(男性の部)

研修期間 令和6年1月31日(水)～2月2日(金)

研修生 本宮市消防団 2名

大玉村消防団 1名

(女性の部)

研修期間 令和6年2月14日(水)～16日(金)

研修生 檜葉町消防団 2名

## (3) 消防車両交付事業

日本消防協会福祉共済制度等規約により交付される消防車両の交付対象消防団の推薦等を行い、下記のとおり交付された。

交付車両 防災活動車(ワンボックス型)

交付団体 会津美里町消防団

## (4) 日本消防協会定例表彰

本県から表彰候補団(者)を推薦し、次のとおり授与された。

表彰日 令和6年3月8日(金)

開催場所 ニッショーホール(東京都)

受賞者(団) 特別表彰「まとい」(1団) 鏡石町消防団

表彰旗(1団) 会津若松市消防団

竿頭綬(3団) 大玉村消防団

鮫川村消防団

北塩原村消防団

功績章 32名

精績章 79名

勤続章 318名

計 5団 429名

## (5) 消防育英事業

① 県内奨学生12名に対する奨学金の給付等への協力を行った。

② 消防育英会支援自動販売機の普及に努めた。

## 4 東北地区各県消防協会との情報交換

### (1) 東北地区消防連絡協議会

例年、各県消防協会正副会長、事務局長等が出席し、東北6県及び新潟県の消防関係者の連携強化を図るとともに、当面する諸問題について研究討議を行っているが、令和5年度は開催地の秋田県が大雨の被害を受け中止された。

(2) 東北地区消防協会事務局会議

東北6県及び新潟県の抱える諸問題について、各県事務局職員と協議し、地域消防の活性化と協会の円滑な運営を図るため情報交換を行った。

開催日 令和5年12月20日(水)

開催場所 青森県観光物産館アスパム(青森県青森市)

出席者 福島県消防協会事務局職員

5 その他

(1) 自由民主党消防議員連盟への要望等

消防団活動を取り巻く当面の諸問題について、自由民主党消防議員連盟古屋圭司会長に要望書を提出し、意見交換を行った。

また、総務省消防庁地域防災室の担当者と面談し、消防団の現状など意見交換を行った。

要望日 令和5年6月14日(水)

場所 衆議院議員会館

要望者 福島県消防協会正副会長、事務局長

(2) 福島県消防協会各支部との意見交換

県消防協会と各支部との協力、連携を図るため、県協会長が各支部を訪問し、各支部役員と意見交換を行った。

訪問日 令和5年11月27日(月)～28日(火)

令和6年 2月15日(木)

訪問支部 二本松支部、田村支部、須賀川支部、石川支部、東白川支部  
白河支部、いわき支部、双葉支部、相馬支部